

2015年度 活動実績

2016年4月28日

2015年度 活動実績

- 平成27年 4月 1日 里親学生支援室(継続設置)における新年度業務を開始
- 平成27年 4月 7日 1年生に対し、新入生オリエンテーションや医学概論 I
～5月上旬 などの時間を利用してプロジェクトの説明
パンフレットを配布して参加学生を募集
- 平成27年 4月15日 里親学生支援室だより No.14発行
- 平成27年 6月17日 里親学生支援室会議開催
- 平成27年 6月23日 里親学生支援室員と参加希望学生との懇談を実施
支援対象学生の確定・支援内容の具体的説明・学生の
属性や希望事項等の調査
- 平成27年 6月23日 里親バンク登録の「里親」と参加学生とのマッチング決定
- 平成27年 7月15日 卒業後の自分を考える連続自主講座(第5回)を滋賀医療人
育成協力機構と協同で開催 参加者数3名
- 平成27年 8月24日～25日
宿泊研修「湖西地域方面の医療と歴史・文化を学ぶ」を
滋賀医療人育成協力機構と協同で実施
参加者数 学生16名(内、自治医科大学生1名)
教職員11名(内、機構職員2名)
- 平成27年 9月15日 里親学生支援室だより No.15発行
- 平成27年10月 医学科学士編入生に対して、参加登録の募集を行う
- 平成27年10月24日～25日
若鮎祭(学園祭)開催時に「里親学生支援室ブース」を
滋賀医療人育成協力機構と合同で開設
- 平成27年10月19日 里親学生支援室会議開催
- 平成27年11月 6日 卒業後の自分を考える連続自主講座(第6回)を
滋賀医療人育成協力機構と協同で開催
参加者数 38名
- 平成28年 1月12日 里親バンク登録の「里親」と参加学生とのマッチング決定(編入生)
- 平成28年 1月13日 卒業後の自分を考える連続自主講座(第7回)を
滋賀医療人育成協力機構と協同で開催
参加者数 11名
- 平成28年 1月21日 里親・プチ里親対象の「FD研修会・意見交換会」を開催
参加者数 26名
- 平成28年 3月 2日 FD・SD研修会「医学教育における「態度教育」に関する
FD・SD研修会」を滋賀医療人育成協力機構と協同で開催
参加者数 59名

平成28年 3月24日～25日

宿泊研修「日野町・東近江市方面の医療と歴史・文化を学ぶ」を

滋賀医療人育成協力機構と協同で実施

参加者数 学生16名(内、滋賀県内看護師養成専門学校生3名)

教職員9名(内、機構職員2名)

プチ里親の方から勉強会のお知らせ(6月18日開催)

2016年4月21日

「彦根市の地域医療を守る会」第38回 勉強会

日 時: 平成28年6月18日(土)10:00～11:30

場 所: 彦根市立病院 医療情報センター

テーマ: 「糖尿病フットケアから

足の大切さを考える

いつも支えてくれてありがとう」

講 師: 彦根市立病院 糖尿病看護認定看護師 岩崎 裕美氏

詳しくはこちらをご覧ください→[彦根市の地域医療を守る会 第38回勉強会.pdf](#)

東近江市・日野町方面の医療と歴史・文化を学ぶ宿泊研修を実施しまし

2016年4月19日

た

3月24日(木)・25日(金)に、東近江市・日野町方面を訪問させていただいた平成27年度春の宿泊研修には、里親登録学生を含む本学学生13名(1～3年生)と卒業後は東近江市内の病院で勤務する予定の看護学校専門学校生2名と准看護専門学校生1名が参加されました。

今回参加された学生は、一度社会人として働いた経験を持つ方が多く、その分地域医療に興味があって、学びの多い研修になったようです。

24日(木)1日目

滋賀医科大学を出発し、里親の事業での宿泊研修が始まって以来、初めての訪問先となる蒲生郡日野町へ向かいました。

①地域見学(日野町のまちなみ)

近江日野商人発祥の町、日野町のまちなみを地元ボランティアガイドの説明を聞きながら見学しました。

室町時代の蒲生氏の城下町としての軌跡や、漆器や薬の行商で全国に名をはせた近江日野商人の家屋、800年以上の歴史をもつ「日野祭」の舞台となる馬見岡綿向神社の社殿を見学させていただきました。

昼食は近江商人の旧家、旧山中正吉邸において、料理好きの地域のご婦人が作ってくださった日野の伝統料理を、庭園に面した客間で、総漆の祝い膳でいただきました。

料理もおいしく豪華で、強く印象に残った昼食でした。



②
日

野記念病院訪問

日野町の中核病院である日野記念病院を訪問させていただきました。

花澤院長の案内で院内の各所や、隣接する特別養護老人ホームを見学させていただきました。その後、地域における日野記念病院の概要等についてお話をきかせていただきました。



③東近江市立蒲生医療センター訪問



東
近
江
市
立
蒲
生
医



療センターでは、加藤院長先生のお話の後、在宅医療の専門部門である家庭医療センターの北川医師と後期研修医の横田医師によるミニワークショップを体験させていただきました。その後、センターの概要について伺い、施設見学をさせていただきました。



④
交
流

会

夕方は、宿泊先の八日市ロイヤルホテルにおいて交流会を開催しました。

交流会第1部では、「三方よし研究会について学ぶ」として三方よし研究会代表 小串輝男氏から研究会の地域での役割等について動画を交えた資料を用いて解説を受けました。また、丸山薬局 大石和美薬剤師からは、子三方よしチーム永源寺での薬剤師としてのご自身の活動を中心にご講演いただきました。

交流会第2部では、東近江地域で三方よし研究会に深く関わって活動されている方々、訪問先関係者や里親の方にも参加いただき、和やかな雰囲気の中、意見交換や懇談が行われました。





25日(金)2日目

① 地域見学(永源寺、世界凧博物館東近江大凧会館)

山が白く色づき朝から小雪が舞う中、永源寺へ向いました。

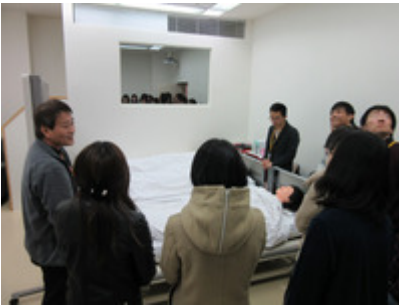
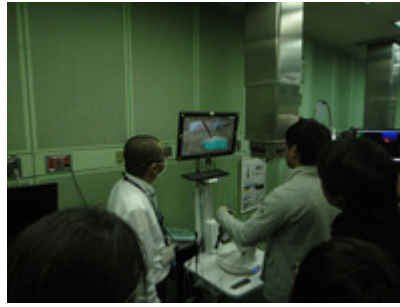
永源寺では、地元ボランティアの方の説明を聞きながら梅の香の漂う境内を散策し、世界凧博物館では東近江大凧の歴史についての説明をきき、実物の100畳大凧や世界の凧の展示を見学しました。



① 東
近江総合医療センター訪問

午後からは、東近江方面の中核病院であり滋賀医科大学の研修施設でもある、東近江総合医療センターを訪問しました。辻川副院長から東近江市の医療の実情や地域の病院で働くことについてのお話を伺った後、スキルスラボ研

修施設において、胃カメラの操作や縫合等の体験させていただきました。



今
回
も、
地

域の方々をはじめたくさんの医療関係者等の方々にご協力いただき、地域医療について学び多い研修となりました。この場をお借りして、ご協力いただきました皆様方に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

(この研修は、NPO法人滋賀医療人育成協力機構との共催で実施しました。)